

シーリングファンライト

羽根径 42 インチ(約 106cm) 照明器具 4 灯(口金 E26)

ND-CFL-RC4 リモコンスイッチ式 (別途、電球 4 個が必要です。)

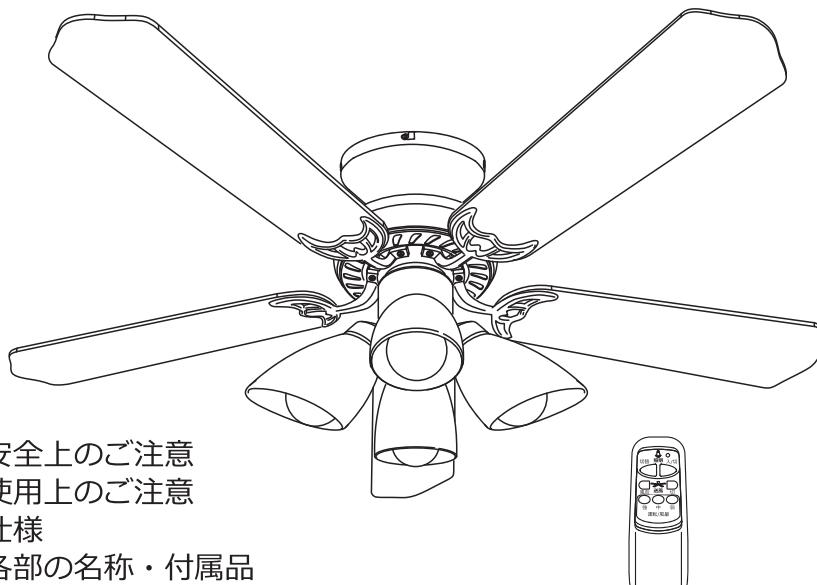
ND-CFL-RC4(L) リモコンスイッチ式 (LED 電球 4 個付)

※両機種とも、別途リモコンに使用する単 3 電池 2 本が必要です。

取扱説明書 保証書付

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございました。

この取扱説明書を最後までお読みのうえ正しくお使いください。取扱説明書をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。



- 1.安全上のご注意
- 2.使用上のご注意
- 3.仕様
- 4.各部の名称・付属品
- 5.取り付けかた
- 6.使用方法
- 7.お手入れ
- 8.故障かなと思ったら
- 9.長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について
- 10.保証とアフターサービス

家庭用

- この製品は一般家庭向け屋内用です。他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因となります。
- 本製品は日本国内用です。電源電圧や周波数の異なる海外では使用できません。

1 安全上のご注意

※ここに示した注意事項は、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の大きさと切迫の程度を、次の表示で区分し説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
--	--

 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。
--	---

図記号の意味

	してはいけない 「禁止」の内容です。		実行しなければいけない 「強制」の内容です。
---	-----------------------	---	---------------------------

!**警告**

 禁止	本製品を分解したり改造・修理をしない。 感電・発火したり、落下や異常動作してけがの原因になります。 修理は販売店又は当社お問い合わせ窓口にご相談ください。
	交流100V以外で使用しない。 火災・感電・故障の原因になります。
	本製品の隙間や放熱穴に金属類や燃えやすいものを差しこまない。 火災・感電の原因になります。
	コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。 コードが破損し、火災・感電の原因になります。
	引掛シーリングのみで取り付けない。 落下して、火災・感電・けがの原因になります。
	布や紙など燃えやすいもので覆って使用しない。 火災の原因になります。
	落としたり物をぶつけたり、無理な力を加えない。 けがの原因になります。
	運転中は、羽根に触れない。 落下や破損して、けがの原因になります。
	本体にぶらさがらない。 落下や転倒して、けがの原因になります。
	水をかけたり、ぬらさない。 屋外や浴室等の水のかかる場所や湿気の多い場所では使用しないでください。ショートして火災・感電の原因になります。
 強制	電源工事は必ず工事店、電器店(有資格者)に依頼する。 一般の方の電源工事は禁止されています。
	電球交換の際には本体表示および、取扱説明書にしたがって指定された電球を使用する。 指定以外の電球を使用すると火災の原因になります。
	本製品の重量に耐えるところに確実に取り付ける。 取り付けに不備があると落下し、感電・けがの原因になります。
	電源接続は、取扱説明書にしたがい確実に行うこと。 取り付けに不備があると、火災・感電・けがの原因になります。
	電球交換やお手入れの際には、必ず電源を切る。 感電の原因になります。
	異常が発生した場合は、必ず電源を切る。 修理は販売店、又は当社お問い合わせ窓口にご相談ください。

⚠ 注意

禁止	高温(40°以上)、多湿(スチームの発生する場所など)になるところでは使用しない。漏電して、火災・感電の原因になります。
	ストーブなど温度の高くなるものを本製品の真下に置かない。火災・故障の原因になります。
	油、ほこりの多いところでは使用しない。引火やショートして、火災・感電の原因になります。
	風を長時間、身体にあてない。健康を害することがあります。
	お手入れの際は水洗いをしない。火災・感電の原因になります。
	点灯中、又は消灯直後はさわらない。電球およびシェードは、高温になっており、やけどの原因になります。
強制	万一、羽根が破損した場合は必ず全ての羽根を取り替える。破損した羽根だけを交換すると振動、落下によりけがの原因になることがあります。
	電球はソケットへ確実に取り付ける。落下して、けがの原因になります。
	お手入れの際は安定した台を用意して使う。転倒して、けがの原因になります。
	安全に使用していただくために定期的に掃除・点検する。不具合がありましたらそのまま使用しないで販売店又は当社お問い合わせ窓口にご相談ください。

2 使用上のご注意

- 安全にご使用いただくために 6 ヶ月に 1 回程度の清掃・点検をしてください。
- 羽根が回転することにより、横揺れが起きる場合がありますが故障ではありません。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。
器具と音響製品を離してご使用ください。

3 仕様

天井扇							
羽根径 : 42 インチ(約 ø 106cm)、 高さ(天井面からシェード端まで) : 31cm 風量切替 : 強・中・弱・停止(リモコンスイッチ)、 風向切替 : 上向き・下向き(リモコンスイッチ)							
電球器具							
型番	定格電圧 (V)	周波数 (Hz)	回転数※(rpm)	消費電力 (W)	重量 (kg)		
ND-CFL-RC4	100	50/60	強	210/220	50/60		
			中	140/145	23/26		
			弱	75/80	9/9		
電球							
白熱電球 : 240W(60W×4 灯) 電球型蛍光灯 : 52W(EFA15 相当, A 型 12W/13W×4 灯) LED 電球 : 29.2W(7.3W×4 灯) ※ND-CFL-RC4(L) は LED 電球付属							

※回転方向下向き ※電圧特性、室温の変化により回転数は ±15% の範囲で誤差が生じます。

LED 電球(LDA7D-G/LCV3X2)仕様 ※LED 電球は ND-CFL-RC4(L) にのみ付属しています。

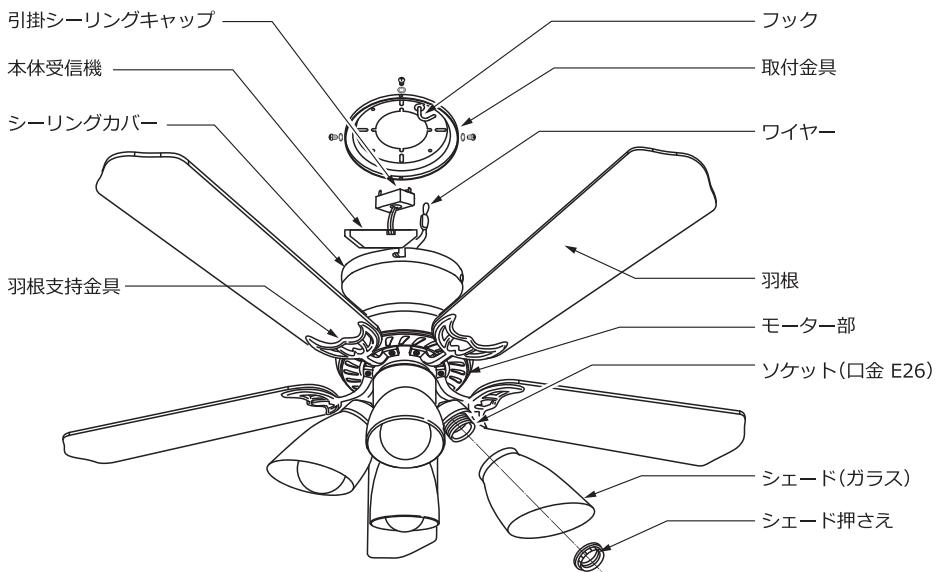
- 口金 : E26 口金 ●電球タイプ : 一般電球タイプ ●光色 : 昼光色(区分 1) ●定格寿命 : 40000 時間(※2)
- 走行消費電力 : 7.3W(※1) / 全光束 810lm(※1) ●エネルギー消費効率 : 111.0(lm / W)
- 明るさ : 一般白熱電球 60 型相当 ●調光器対応 : 非対応 ●密閉形器具 : 対応
- 本体サイズ (mm) : 本体重量 (g) : 107mm(全長) × 60mm(外径) 、 57g(質量)
※1 JNLA 登録試験事業者 (130345JP) 試験

※2 表示寿命は定格寿命であり、製品の寿命を保証するものではありません。

以下の場合は使用できません。

- 調光機能の付いた電球器具や回路 [調光 : 電球の明るさを変える機能]
- 誘導灯、非常用照明器具 ●水銀灯、ナトリウムランプ、メタルハライドランプなどの HID ランプ機具
- 断熱材施工器具 [SB,SGI,SG 形表示器具]

4 各部の名称・付属品



付属品

取付金具	羽根 ×5枚 (リバーシブル)	羽根支持金具 ×5個	シェード ×4個	シェード押さえ ×4個 (本体に付属)	リモコン送信機 (電池別売) ホルダー	LED電球 ×4個 ※ND-CFL-RC4(L) のみ付属
取付ネジ ×4個 ワッシャー ×4個含む	(MDF)		(ガラス)	(難燃樹脂)		
羽根支持金具取付用 ネジ(M5×10) ×12本 バネワッシャー ×12個 (本体に付属)	羽根取付用 ネジ(M5×7) ×17本 ワッシャー ×17個	取付金具用 タッピングネジ (M4×35) ×4本	ローゼット取付用 長ネジ(M3.5×16) ×3本 短ネジ(M3.5×10) ×3本 ワッシャー 6個	リモコンホルダー固定ネジ (M3×20)		
					数量は予備 ネジ各 1本 ワッシャー 2個含む	2本 アンカー 2個
数量は予備 各 2含む	数量は予備 各 2含む					

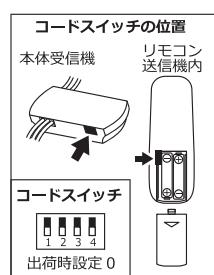
取り付けになる前に

- リモコン用の電池は、別途単3電池2本をお買い求めください。
- リモコン送信機は、本製品専用です。他の機器には使用できません。
- 他社の照明器具等が動作する場合がありますが故障ではありません。その際は、他社の設定を切り替えてください。

リモコン送信機と受信機のコードスイッチについて

本製品を2台以上で使用される場合に限り、リモコン送信機と受信機のコードスイッチの設定(1~4を選定)する必要があります。設定の変更方法は本体受信機に貼っている説明をご確認ください。

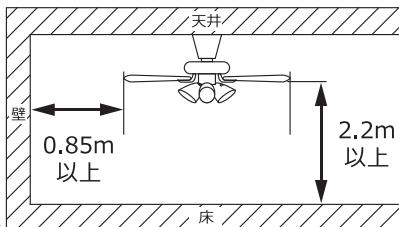
※本製品を1台でご使用される場合、設定を変更する必要はありません。(出荷時設定0)



5 取り付けかた

取り付け位置について

- 安全上のご注意を読み、必ず取付場所や配線器具の確認をしてください。
- 取り付け位置は、右図の寸法以上を確保してください。
- 取り付けは、天井が重量に耐えられる強度があるか確認の上、確実におこなってください。
(本製品の重量は 6.0kg です。)
- 他の照明器具から 1.5m 以上離して取り付けてください。



配線器具について

天井についている配線器具を確認してください。

下記の配線器具に該当しないものは取り付けできません。



角型引掛
シーリング



丸型引掛け
シーリング



丸型フル引掛け
シーリング



埋込
ローゼット



フル引掛け
ローゼット



引掛け露出
ローゼット

警告



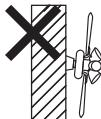
配線器具の取付・交換は必ず工事店、電器店(有資格者)に依頼する。
一般の方の電源工事は禁止されています。



下記の場所には取り付けない。落下によるけがの原因になります。



傾斜天井



壁面



船底天井

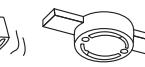


強度のない天井

下記の配線器具には取り付けない。

火災・感電・落下によるけがの原因になります。配線器具の交換が必要です。

配線器具の交換には資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。



他ローゼットのネジ
に対してハンガーの
位置が 0° 45° 90° の
位置に固定できない
もの。

配線だけ

破損して
いるもの

電源端子
露出タイプ

グラツキ
カタツキ

ケースウェイ
取り付けのもの

ハンガーの
ないローゼット
もの。

調光器が接続されている電源回路に取り付けない。

異常音・故障の原因になります。

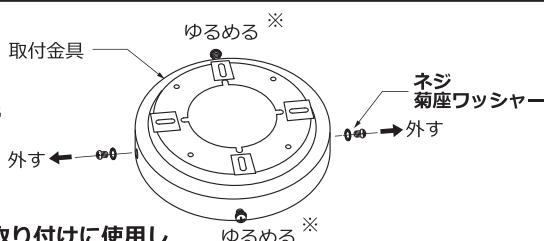
取り付けの準備

取り付けに必要な、プラスドライバーを用意してください。

取付金具の2ヶ所のネジはゆるめ、残りの2ヶ所のネジは外してください。

*シーリングカバーの切れき部分をはめ込みできる程度にゆるめてください。

① 外したネジと菊座ワッシャーは取り付けに使用しますので、なくさないでください。



取付金具の固定

配線器具の種類によって固定方法が異なります。①または②の方法で取り付けてください。



取り付けの際は安全のため電源を切る。感電の原因になります。

①丸型・角型シーリングの場合の取り付け



角型引掛
シーリング



丸型引掛
シーリング

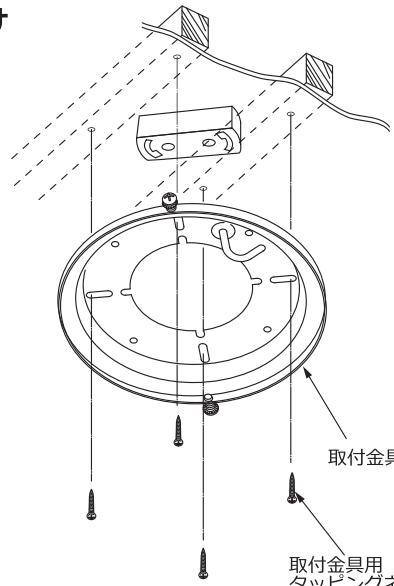


丸型フル引掛
シーリング

丸型・角型シーリングへ取り付ける場合は、付属のタッピングネジを使用して取付金具を固定してください。

本製品の重量に耐えられる様など補強材のある場所に、タッピングネジ4本で確実に固定してください。

※必ず取り付け場所の強度を確保してください。



補強材のない場所・厚みのない天井板や石膏ボードなどネジ止めで固定出来ない場所には取り付けない。
落下のおそれがあります。



必ず4本のネジで確実に固定する。
落下のおそれがあります。

次ページへ

②ローゼットの場合の取り付け



埋込
ローゼット



フル引掛
ローゼット



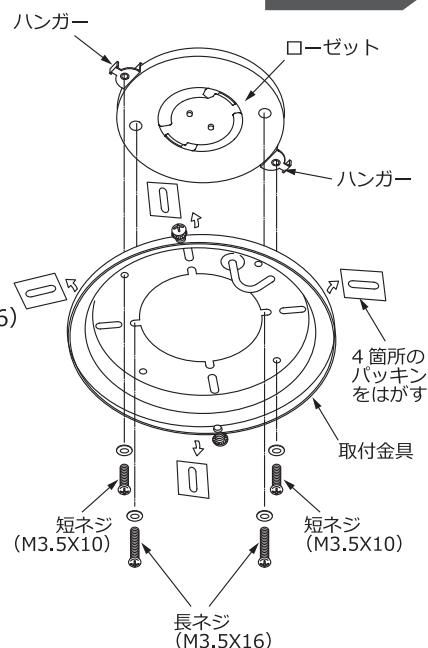
引掛け露出
ローゼット

ローゼットへ取り付ける場合は、取付金具天井面の4箇所のパッキンをはがしてください。

あらかじめローゼットを締めている2本のネジを外し、右図のように、付属のローゼット取付用長ネジ(M3.5X16)2本と、短ネジ(M3.5X10)2本とワッシャーを使用して取付金具を確実に固定してください。

※埋込みネジタイプのローゼットは、ハンガーのみ取り付けてください。

!
ローゼット取付用のネジの長さは2種類あります。
ご注意ください。



ハンガーのついていないローゼットには取り付けない。
落下のおそれがあります。



必ず4本のネジで確実に固定する。
(埋込みネジタイプを除く。)

次ページへ



取り付けの際は安全のため電源を切る。感電の原因になります。

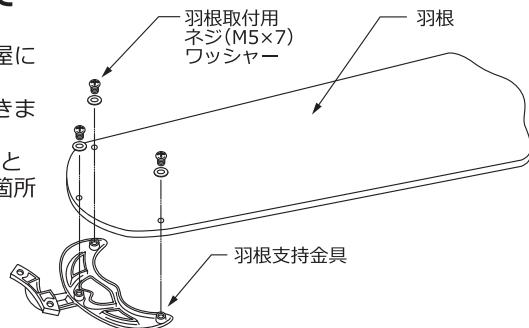
羽根・羽根支持金具の組み立て

羽根は、裏面と表面で色味が異なります。
どちらでも取り付けられますので、お部屋に
あわせ取付面を選定してください。

(羽根支持金具を取り付ける面が床を向きます。)

羽根支持金具に羽根取付用ネジ(M5×7)と
ワッシャーを使って、羽根一枚につき3箇所
確実に固定してください。

同様に5枚組み立ててください。

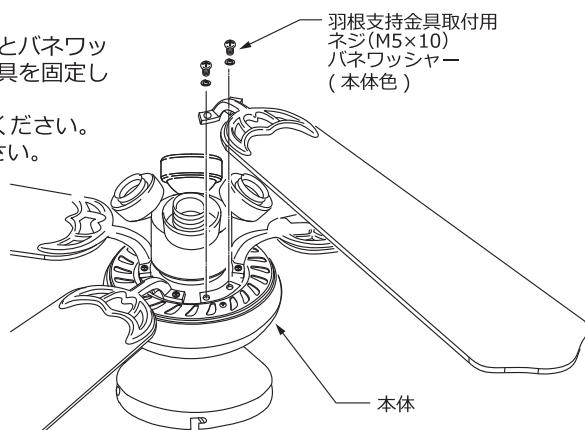


羽根支持金具の取り付け

羽根支持金具取付用ネジ(M5×10)とバネワッ
シャーを使って、本体に羽根支持金具を固定し
てください。

一枚につき2箇所確実に固定してください。

同様に本体へ5枚取り付けてください。

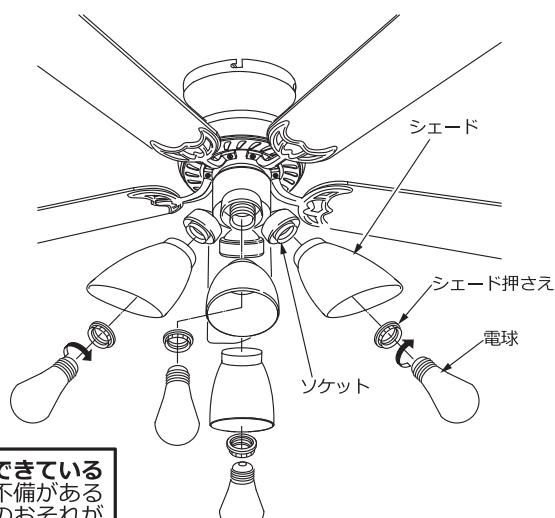


照明・スイッチの取り付け

シェードをソケットのカバーに差
し込み、シェード押さえを締め付け
て確実に固定してください。

シェードを取り付けたあと、電球を
取り付けてください。

同様に4箇所取り付けてください。



**！ シェード押さえの向きにご注意
ください。**



**各部品が確実に取り付けできている
か確認する。取り付けに不備がある
とガタツキや振動・落下のおそれが
あります。**



天井に取り付ける。

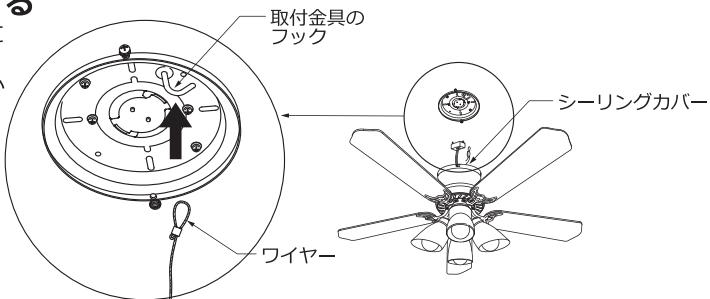


取り付けの際は安全のため電源を切る。感電の原因になります。

天井に取り付ける作業は、安全確保のため必ず2人以上でおこない、不安定な台座を使用しないでください。

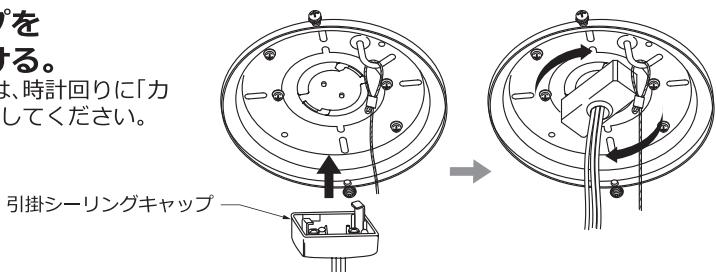
ワイヤーを引っかける

本体シーリングカバー内にある仮吊りのワイヤーを、取付金具のフックに引っかけてください。



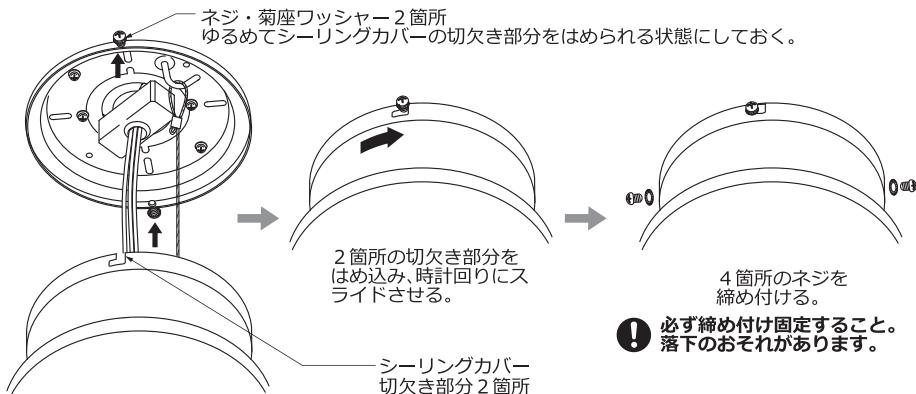
シーリングキャップを配線器具に取り付ける。

引掛シーリングキャップは、時計回りに「カチッ！」と音がするまで回してください。



取付金具に本体を取り付ける。

シーリングカバーの切り欠き部分を、取付金具の2箇所のネジに、はめ込み時計回りにスライドしてください。はめ込んだ2箇所のネジを締め付けてください。のこりの2箇所は、「取り付けの準備」(4頁)で取り外した取付ネジと菊座ワッシャーで確実に固定してください。



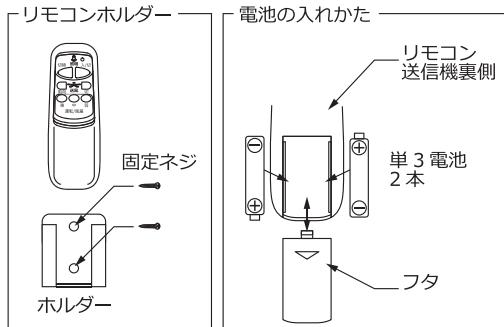
取付金具や配線器具へ確実に取り付けできているか確認する。

取り付けに不備があるとガタツキや振動・落下のおそれがあります。

- リモコンホルダーを固定ネジで取り付けてください。必要に応じてアンカーを使用してください。

6 使用方法

- 壁スイッチ(またはブレーカー)の電源を入れてください。
- リモコン送信機の裏側のフタを開けて電池を入れてください。
※電池は付属品ではありません。
単3電池2本をご用意ください。
※電池の+と-を確認ください。



●リモコン送信機のスイッチ操作

照明切替スイッチ
照明の点灯パターンを切り替えます。
切り替えの順序は下記の表を参照ください。

風向スイッチ
送風運転時に押すことで風の向きを切り替えます。



照明入 / 切スイッチ
照明の入り切りをします。

送風切スイッチ
送風を停止します。

運転 / 風量スイッチ
下3つの押しボタンで風量を切り替えて運転します。
左 = 風量強の運転
中央 = 風量中の運転
弱 = 風量弱の運転

●風向スイッチで風の向きを切り替えください。

風向スイッチ	下向き	↔	上向き
風向き			

風向きを下にすると直接風があたり涼しさが感じられます（春夏秋）。風向きを上にするとゆっくりとした風を送り、暖房機具等で暖められたお部屋の空気をかくはんします（冬）。

●照明切替スイッチ切り替えの順序

照明切替スイッチ	切り替えの順序	→ 全灯 → 2灯 → 2灯

- リモコン送信機は、落としたり、踏みつけたり、水をかけたりしないでください。
- リモコン送信機の周囲にしゃへい物がある場合、作動しない場合があります。
しゃへい物を避けてリモコン送信機を操作してください。
- 長時間使用しない場合は、壁スイッチ(またはブレーカー)で電源を切ってください。

7 お手入れ



お手入れの際は安全のため電源を切る。感電の原因になります。

- リモコンの照明 ON/OFF スイッチ・送風スイッチで運転を停止してください。
- 壁スイッチ(またはブレーカー)で電源を切ってください。
- 羽根は、「切」にしてからしばらくは惰性で回転します。羽根の回転が完全に停止するのを待ってください。
- 照明は、消灯後しばらく電球やシェードが高温となっております。電球やシェードが冷えるのを待ってください。
- ぬるま湯か、薄めた中性洗剤を浸した柔らかい布をかたくしぼって、汚れを拭き取った後、からぶきしてください。
- 羽根やシェードに強い力を加えたりしないでください。本体の激しい横揺れや振動の原因となります。
- アルカリ性洗剤・ベンジン・アルコール・シンナー・磨き粉などは使用しないでください。変形・変色の原因になります。化学ぞうきんの使用は、その注意書きに従ってください。

8 故障かなと思ったら

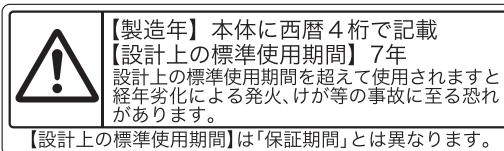
使用中異常が生じた場合は事故防止のため使用を中止し電源をお切りください。
修理を依頼される前に本書をよくお読みの上、下記の点をもう一度確認ください。
それでも解決しないときは日本電興株式会社のお問い合わせ窓口にご連絡ください。

こんな時は？	原因と対処	
羽根が回転しない。 点灯しない。	引掛シーリングキャップが配線器具から外れてませんか？	電源を切ってから、引掛けシーリングキャップを取り付けて、電源を入れてください。
	電源の壁スイッチはONになってますか？	壁スイッチの電源を入れてください。
	電源のブレーカーが切になってしまってませんか？	ブレーカーで電源を入にしてください。
	リモコンスイッチの電池の+と-を誤ってませんか？	電池を正しく入れてください。
	リモコンスイッチの電池が切れてませんか？	電池を交換してください。
ガタガタする。	シェードがゆるんでませんか？	シェードを確実に取り付けてください。(6 頁参照)
	羽根が確実に固定されますか？	羽根や羽根支持金具を確実に取り付けてください。(6 頁参照)
	羽根が破損や変形してませんか？	羽根を全部交換してください。破損した羽根だけを交換すると振動・落下の原因になることがあります。
羽根は回転するが点灯しない。	電球が切れてませんか？	電球を交換してください。

(本体への表示内容)

- 経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行ってています。

本体表示例



(設計上の標準使用期間とは)

- 運転時間や温湿度など標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することが出来る標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証するものではありません。
- 標準使用条件

日本工業規格 JIS C 9921-1による

環境条件	電圧	単相100V又は単相200V	機器の定格電圧による
	周波数	50Hz及び/又は60Hz	
	温度	30°C	
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	
負荷条件		定格負荷（風速）	取扱説明書による
想定時間等	扇風機 (壁掛け扇、天井旋 回扇を含む)	運転時間	8h/日
		運転回数	5回/日
		運転日数	110日/年
		スイッチ操作回数	550回/年
		首振り運転の割合	100%
	天井扇	運転時間	10h/日
		運転回数	5回/日
		運転日数	180日/年
		スイッチ操作回数	900回/年
		首振り運転の割合	規定しない。

注記 環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。

●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

※上記の「長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示」は、電気用品安全法の改正に基づき、2009年4月以降生産の製品に記載しています。

10 保証とアフターサービス

- ①保証期間はお買上げ日より1年です。保証期間中の修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の記載内容によりお買上げの販売店が修理を受付致します。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ②保証期間経過後の修理については販売店または日本電興株式会社にご相談ください。
- ③この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理・アフターサービス・消耗部品の購入については、日本電興株式会社へお問い合わせください。

日本電興株式会社 フリーダイヤル **0120-996-187**
お問い合わせ窓口 (土・日・祝祭日を除く9:00~12:00、13:00~17:00)

長期ご使用の製品の点検を

愛情点検



ご使用の際このような症状はありませんか？

- ・スイッチを入れても運転しないときがある。
- ・回転が遅い、または回転が不規則。
- ・焦げ臭い"におい"がする。
- ・モーター部が異常に熱い。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、運転を中止し、電源を切り、必ず販売店または下記窓口に点検・修理をご相談ください。

保証書

品名 / 形名	シーリングファンライト / ND-CFL-RC4 ND-CFL-RC4(L) リモコンスイッチ リモコンスイッチ LED電球付		
無償修理保証期間	お買上日：	年	月 日より1年間
お客様	お名前 ご住所	様 TEL	
販売店	店名 住所	TEL	印

当製品は、本紙、取扱説明書にもとづく正常な使用状態での故障等につき、お買い上げの日から一年間は無償で修理いたします。修理をご依頼の際は、この保証書に必要事項（お買上日・お名前・ご住所・電話番号・修理メモにできるだけ詳しい故障状況）をご記入の上、販売証明書等お買上日の確認できる書類を添付しお買い求めの販売店にご依頼ください。

- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますのでご了承ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

<無償修理規定>

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無償修理いたします。
2. ご転居、ご贈答品等で修理依頼ができない場合には、取扱説明書に記載しております日本電興株へご相談ください。
3. 保証期間内でも、次のような場合には有償修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の転倒、輸送、落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- (二) 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
- (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買上日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合、販売証明書等お買上日の確認できる書類の添付がない場合。
 - (ト) 取扱説明書で禁止されている取扱いをされた場合。
 - (チ) 消耗部品及び油脂類

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

※この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権限を制限するものではありません。

日本電興株式会社 〒486-0912 愛知県春日井市高山町2丁目31-5

TEL 0568-34-6688 FAX 0568-34-6611

フリーダイヤル 0120-996-187 (土・日・祝祭日を除く9:00~12:00、13:00~17:00)

URL <http://www.nihondenko.com>